

特集

町公式ホームページを
リニューアルオープン

(14~15ページ)

弟子
てしかが
屈 2019

今月のクリップ

- てしかが観光塾を開催します・・・ 2
- 冬期間の暖房費を助成します・・・ 3
- 弟子屈町総合防災訓練を行います・・・ 4
- 町の話題クローズアップトピックス・・・ 18
- 第50号協力隊通信・・・ 28



毎月1回発行
発行/弟子屈町
編集/まちづくり政策課
☎ 482-2913 fax 482-2696
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3-1



生産者デビュー!!

地域おこし協力隊、摩周メロン生産技術継承員の大森慎一郎です。

4月から本格的に始まった町内の研修もあっという間に終盤戦になりました。

今シーズンは、現地研修として町内のメロン農家さんに入り、ハウスの準備や種まきから毎日の栽培管理、そして収穫まで、ほぼ全ての工程を経験させていただきました。1シーズンに何棟もメロンを育てるためには、とにかく段取りが大切だということ、さらに長年の経験によって培われた栽培管理の方法など、興味深いお話をたくさん教えていただきました。何より、経験の少ない自分にとって、多くのメロンを見て、触って、感じる事ができたことも大きな財産です。

また、現地研修と並行して、自身の栽培管理にもチャレンジ。現地研修の繰り返しをすれば良いという点や、春先の好天などの幸運にも恵まれ、無事に「摩周メロン」の品質基準をクリアして、生産者デビューをすることができました。栽培にあたって本当に多くの方からアドバイスをいただきましたことを、この場をお借りしてお礼申し上げます。

研修は来年で最後になります。スタートから出遅れないように秋以降に、しっかり準備して来春を迎えたいと思いますので、皆さん引き続きご指導のほどよろしくお願い致します。



大森さんが作った「摩周メロン」

上げます。収穫したメロンは、昨年、課題としていた果実が大きくなるという点については克服することができましたが、やや大きくなり過ぎてしまい、来年は新たに果実肥大をコントロールするという課題に取り組みます。こうやって毎年トライ・アンド・エラーを繰り返しながら、少しずつ技術を向上させていきたいと考えています。

出荷後、本当に多くの方に私が作ったメロンを購入いただき「おいしかった」「甘かった」と言ってもらえたことが素直に嬉しくて、来シーズンへの励みになると同時に、もっとおいしいメロンが作りたいと背筋が伸びる思いです。

MOVE てしかが 弟子屈

地域おこし協力隊の大森さんも出演する
町公式動画ムーブ弟子屈
YouTubeで公開中!!
QRコード読み取るとすぐに見られます!

今月の表紙



8月29日に行われた川湯神社祭典奉納相撲大会での一コマ。川湯小・中学生たちによる力強い取り組みに大歓声が上がっていました。

寄附ありがとうございました

- 松本 トシ子 様(泉3)
- ▼現金 10万円
- 亡夫(敬悦)が生前、町にお世話になったお礼として、まちづくりに役立ててほしい。
- ふるさと納税 440件
- ▼現金合計 900万円

人のういき 8月末現在

人口計	7,149人 (マイ5)
男	3,380人 (マイ6)
女	3,769人 (マイ1)
世帯数	3,857世帯 (マイ5)

お誕生おめでとうございます
古谷あおいちゃん(女) 宏二川遺囑
お悔やみ申し上げます
大庭 晃さん(58歳) 中央2
鴨志田松江さん(77歳) 美里5
熊谷 敏さん(80歳) 高栄1
佐藤 美雪さん(95歳) 宇興春別
松本 敬悦さん(87歳) 泉3
目黒 利也さん(74歳) 川湯温泉4

編集後記

9月はたくさんさんのイベントがあり、9月22日には、ばん馬大会内容は次号でお知らせします。が行われ、その取材もさせていただきます。印象的だったのが、馬を撮影する人の多さ。フォトコンテストが行われていることもありましたが、馬も、人も、すごい熱気を感じるイベントでした。(鶴田)

▼摩周湖モニタリング調査に同行しました。調査場所までの道は藪だらけの道で、調査員の方は重い調査道具を背負って移動している中、運動不足の私は自分の荷物だけで息絶え絶えに。調査員の苦勞の末に摩周湖の透明度を証明できているのだと感じました。

私事ですが、今号を最後に退職することになりました。半年間と短い間でしたが、皆さんを取材して学んだことは忘れません。今までもありがとうございます。(松田)

※お誕生、お悔やみは、8/1~8/31に弟子屈町に届け出をされた方のうち、掲載を希望された方のみ掲載しています。弟子屈町以外に届け出をされた方で掲載を希望される方は、役場環境生活課町民係までご連絡ください。